

わたしも



ぼくも

ボランティア

編集・発行

社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会 千葉市ボランティアセンター
〒260-8618 千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザB棟3階
TEL:043-209-8850 FAX:043-312-2886 URL:https://www.chiba-shakyo.jp/vc

「福祉」ってなにかな？

みなさんは「福祉」について考えたことはありますか？

「福祉」はみなさんが生活していく上で、とても大切な言葉です。今回は、そんな「福祉」について学んでいきましょう。

言葉の意味から考えてみよう

「福」と「祉」の意味・成り立ち

★「福」の意味・成り立ち

【意味】…さいわい、しあわせ、天の助け、神から授かる助けなど。

食べ物や着るものなど、物質的な目にみえる豊かさを表します。

【成り立ち】…神様にお酒をささげて幸せになることを祈る様子から作られました。

★「祉」の意味・成り立ち

【意味】…さいわい、神から授かる幸せなど。気づかい、安心、安らぎ、心の気持ちなど、人の心の中にある気持ちといった、目には見えない幸せを表します。

【成り立ち】…「しめすへん」と「止」が組み合わさっていることから、神がとどまる場所を意味しています。

福

食べ物がある、着るものがあるしあわせ

→ 目に見える豊かさ・しあわせ

+

祉

気づかい、安心、やすらぎ

→ 心や気持ちなど目に見えないしあわせ

||

福祉

より良く安心して生活できること

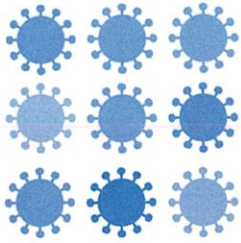
福祉って

「みんながよりよく生活していく」ための合言葉なんだね！

みんながより良く安心して生活していくためには？

～ より良く安心して生活できるための公的な制度 ～

みなさんは、一体どんな時に困ってしまいますか？
考えてみましょう！



病気になったとき



とし ろうじん
年をとり老人に
なったとき



がい ご ひつよう
介護が必要に
なったとき



しつぎょう
失業したとき



お
事故を起こしたとき

みなさんが、困った時に支える仕組みを見てみましょう

- ①みんなで加入し、みんなで支え合う制度
- ②生活に困っている人をみんなで助け合う仕組み
- ③いろいろな人が安心して生活を送れるようにする仕組み
- ④みんなの健康を守ってくれる仕組み
- ⑤高齢者のしあわせをみんなで支える仕組み

これら5つの仕組みを合わせて「社会保障制度」といいます。これはみんなで支え合い・助けられる仕組みのことで、みなさんがしあわせに生活を送れるようにする公的な制度です。

実は、福祉のお仕事もその仕組みの一つなのです

- ①こころとからだに障害のある人などの相談に乗って生活に必要な支援を行う人
- ②まちの困りごとを解決する人
- ③一人でベッドからの移動や食事ができない人の手助けをする人



これらはみんな福祉の仕事をしている人たちです。

みなさんは知っていましたか？

福祉の仕事は本当にたくさんあります。

どのような仕事があるのか調べてみるのも面白いでしょう。



みんなが豊かに暮らしていくためには？ ～ ボランティア活動 ～

社会保障だけでは、みんなのしあわせは叶わない？

みんなで支え合う社会保障には、一定の条件があり完璧ではないのです。

例えば、高齢者をしあわせにする仕組みは、特別な条件がない限り65歳以上の人のためのものです。64歳以下で特別な条件はないけれども困っている人は仕方ないよねってあきらめますか？簡単にあきらめたくはありませんよね。では、どうしたらよいのでしょうか？

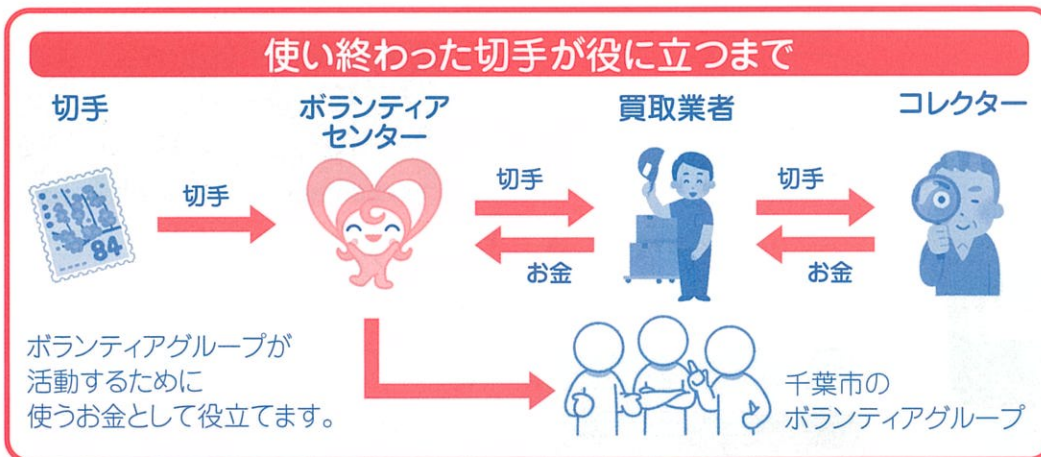
仕方がないとあきらめないで「どうにかしよう!」と知恵や力を出し合って、しあわせをつくる活動があります。しあわせをつくる活動を「ボランティア活動」といいます。しかし、ボランティア活動も完璧ではなく、すべてを補えるわけではありません。そこで、社会保障(公的制度)とボランティア活動(民間)のふたつの力が協力し、みんなのしあわせをつくっています。

みんなの身近でできるボランティア活動って？

～収集ボランティア～

千葉市ボランティアセンターでは、使い終わった切手、クオカードや図書カードなどの使い終わったプリペイドカードを集めています。

集められた切手やカードは、ボランティアさんによって整理され、専門の業者などに買い取ってもらい、そのお金を千葉市のボランティアグループの活動のために役立てています。



～ 収集ボランティアに協力していただいた学校紹介 ～

いただいた日	学 校 名	使用済みカード	使用済み切手	書き損じはがき
1月26日	弁天小学校	—	580g	—
2月28日	上の台小学校 ボランティアサークルありんこ	5枚	500g	28枚
合 計		5枚	1,080g	28枚

2022夏休みボランティア体験講座を開催しました!

今回の講座は、1日目にオリエンテーションを受講し「ボランティアとは何か?」「実際に行く体験先」を学んだ後に、2日・3日目に受け入れ施設・団体の一覧から自分のいきたい場所を選び、活動する内容でした。

夏休み期間中に小学4年生～中学3年生を対象としたボランティア体験講座を開催しました。
その内容や感想を簡単に紹介するよ!



◀「高齢者疑似体験・

車椅子体験」

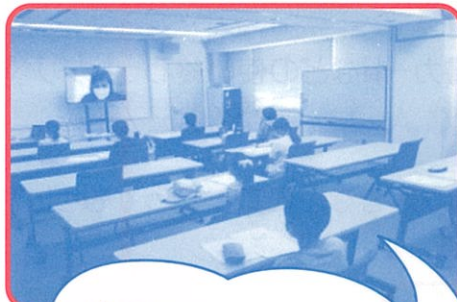
講師：千葉市ボランティアセンター

自分が思っていたよりも、年を取ると思うように体が動かず、大変な思いをしていることが分かったよ!

「認知症とその接し方について」▶

講師：千葉市認知症疾患医療センター

認知症の方たちの大変さが分かり、祖父母に対して、自分のできるだけの手伝いをしたいと思ったよ!



身ぶり手ぶりで伝えられることができれば、意思疎通が図れてよいと感じた!

「切手整理ボランティア活動」

講師：千葉市ボランティアセンター

寄付していただいた使用済みの切手の仕分け、整理・分類を体験したよ!

「『幕張の浜』の清掃活動」

講師：Aqua Dream Project

幕張の浜でのビーチクリーン活動を通じて、身近な浜辺から環境問題を考える予定でしたが、台風接近のため中止しました。



◀「障害のある方のスポーツ団体のお手伝い」

講師：STT(サウンドテーブルテニス)同好会

今年も7月から8月にかけて夏休みボランティア体験講座を開催する予定です。

興味のあるひとはぜひ参加してみてくださいね ♪